

# 由利本荘市デジタル化推進計画(令和4年度～令和7年度)概略

令和5年6月改正

## 市を取り巻く現状と課題

感染症の拡大によるくらしの変化、アフターコロナ対策、人口減少と少子高齢化、格差是正、人材不足、行政コスト削減等の諸課題があり、デジタル技術を活用した社会変革を意味するDX(デジタル・トランスフォーメーション)が官民間問わず求められている。

### 国や県の動き

- ・国では、「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」(令和2年12月)、「自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画」(令和2年12月)の策定により、地方公共団体情報システムの統一・標準化、マイナンバーカードの普及促進、行政手続のオンライン化など、自治体が重点的に取り組むべき事項・内容や、国の支援策等を提示。
- ・行政のデジタル化を強力に推進するためのデジタル庁の設置
- ・秋田県では、令和4年3月、「秋田県DX推進計画」を策定。

市では、より住民に近い立場から、社会の変化や諸課題に対応する方針を策定する必要。

## デジタル化推進の方針

あらゆる市政において、市民の利便性を向上させると共に業務効率化を図り、社会の変化や諸課題に対応できる変革を行うためのデジタル化を進めることとし、「由利本荘市デジタル化推進計画」として令和4年度から令和7年度末までの期間の推進計画を策定。

### 【視点】

- ・利用者の選択肢の拡大と利便性の向上
- ・長期的な視点でのコスト削減
- ・安全・安心なまちづくり
- ・満足度・幸福度の向上

## 市民サービスの向上

キャッシュレス導入	・市役所窓口でクレジット、電子マネー、バーコード決済を導入
行政手続のオンライン化	・主要31手続の電子申請化 ・スマホやPCから住民票等を申請し郵送で受取可能に ・粗大ごみ戸別収集等の申請のオンライン化 ・空き家情報のオンライン化
マイナンバーカード活用	・出張申請窓口や関係団体への普及促進 ・市独自のマイナンバーカード利活用の検討 ・医療機関オンライン資格確認の導入促進、ワクチン接種証明サポート ・給付金を口座で受け取る仕組みの検討 ・ <b>マイナンバーカード図書館利用者カード機能搭載</b> ・ <b>「書かないワンストップ窓口」導入</b> ・ <b>移動市役所の運行</b> ・ <b>公共施設予約システムの刷新</b> ・ <b>「市役所デジタルスポット」の設置</b>

## 市業務の効率化

情報システムの統一・標準化	・基幹系の標準化対象業務を国が策定する標準仕様に準拠したシステムへ移行
AI・RPA(業務自動化)促進	・税、収納、福祉業務などに導入済のAI・RPAの対象業務・サービスをさらに拡充
福祉事務効率化	・生活保護ケースファイルの完全デジタル化による事務効率化 ・タブレット端末によるケースワークの効率化
働き方改革・テレワーク推進	・グループウェアシステムのクラウド移行 ・テレワーク運用ガイドラインの整備、携帯端末へのグループウェアシステム実装
契約事務の効率化	・電子契約導入の検討(事業者の印紙税削減効果検証)
市職員関係事務の電子化	・辞令書の電子化、職員入退出管理の電子化、職員証の電子化等の検討

## 人材の育成

人材育成を考慮した施策	・若手を主体としたDX検討作業部会における調査研究・提言実務等を通じた人材育成
効果的な研修の実施	・J-LISオンライン研修等を活用した職員のリテラシー向上

## 地域の活性化

デジタルデバイス解消	・公共施設のフリーWi-Fi活用、高齢者向け教室、事業所等へのデジタル活用サポート、 <b>「デジタルデバイス解消事業」の実施</b>
学校・教育でのICT利活用	・ICT支援員派遣等による産学官連携事業「由利本荘市モデル」の推進
地域振興	・電子図書館機能を活用した電子書籍・電子雑誌の貸出しサービス ・歴史文化史跡のデジタル情報提供 ・Web美術館開設事業(Webミュージアム構想) ・文化資源のデータ集積と活用(歴史文化拠点施設整備関連) ・市コミュニティバスにおけるオンデマンド交通の実装化検討
医療・福祉でのICT利活用	・検診予約へのデジタル活用
スマート農業の促進	・由利本荘市スマート農業研究会事業 ・農業用ドローン導入支援事業 ・水稲関連機械導入支援 ・分娩兆候センサーや監視カメラ導入などによる労働力の削減
スマート林業の推進	・航空レーザ計測による森林資源・境界情報のデジタル化
産業振興	・デジタル関連を含む産業集積強靱化と雇用創出 ・サテライトオフィスを活用したデジタル人材の育成やイノベーション創出
観光振興	・デジタルサイネージによる観光情報発信 ・ <b>NFT技術活用事業の開始</b>

## 安全・安心対策

セキュリティクラウドの導入	・東北6県セキュリティクラウドへの移行
地域のセキュリティ向上	・小規模事業者へのセキュリティ研修
防災・危機管理	・位置情報通知サービスによる119番通報者の位置の早期把握 ・聴覚障害者の方が利用するメール119番、NET119の導入によるサービスの向上 ・無人航空機(ドローン)を活用した搜索活動、災害時の情報収集

## 情報発信の強化

ウェブアクセシビリティ	・市ウェブサイトについて内容およびアクセシビリティを改善
多角的な情報発信	・LINEによる情報発信システム情報拡充 ・移住・定住応援、子育て支援、産業活性化に係る発信の充実
オープンデータの拡充	・市保有情報の有効活用と公開データのさらなる拡充
市民生活情報の発信	・除雪車等の稼働状況の公開 ・ごみ分別収集品目及び収集日情報のシステムによる自動応答 ・狂犬病の予防接種会場・接種日の自動回答

由利本荘市デジタル化推進計画(進捗状況) <令和5年6月現在>

下線赤字の取組を追加

施策の柱	重点取組項目	取組の概要<担当部>	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度				
市民サービスの向上	キャッシュレス決済の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子マネーによる市民窓口の一部キャッシュレス化試行&lt;総務部&gt;</li> <li>市民窓口サービスのキャッシュレスの本格導入&lt;企画振興部、市民生活部&gt;</li> </ul>	令和4年1月 WAON 試行済	令和4年11月開始済						
	行政手続のオンライン化	<ul style="list-style-type: none"> <li>主要31手続の電子申請化&lt;企画振興部&gt;</li> <li>住民票発行等の手続をオンライン+郵送で完結する仕組みの導入&lt;企画振興部、市民生活部&gt;</li> <li>粗大ごみの戸別収集申し込み及び決済のオンライン化&lt;市民生活部&gt;</li> <li>市民から寄せられる空き家情報のオンライン化(既存システムへの機能拡充)&lt;市民生活部&gt;</li> </ul>	16手続が開始済み	「スマート申請」開始済						
	マイナンバーカード利活用等	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張申請窓口や関係団体への普及促進&lt;全部課室&gt;</li> <li>市独自のマイナンバーカード利活用の検討&lt;総務部&gt;</li> <li>医療機関オンライン資格確認の導入、ワクチン接種証明サポート&lt;市民生活部、健康福祉部&gt;</li> <li>商品券・給付金事業においてマイナンバーカード所持者については、各種データと連携し抽出・該当となった場合は意思確認の通知1回のみで振込が可能とする改善。&lt;健康福祉部&gt;</li> <li><u>マイナンバーカードに図書館利用者カードの機能の搭載&lt;中央図書館&gt;</u></li> <li><u>「書かないワンストップ窓口」導入及びBPR業務改革&lt;市民課・市民窓口センター&gt;</u></li> <li><u>移動市役所の運行&lt;市民課&gt;</u></li> <li><u>公共施設予約システムの刷新(オンライン決済、スマートロック)&lt;企画振興部&gt;</u></li> <li><u>「市役所デジタルスポット」の設置</u></li> </ul>	開始済	利活用宣言済	開始済	自治体マイナポイント検討中	令和5年度中に実施	令和5年度中に実施	令和5年5月開始済	令和5年度中に実施
情報発信の強化	ウェブアクセシビリティの改善	市ウェブサイトについて内容およびアクセシビリティを改善<企画振興部>		HP刷新済						
	多角的な情報発信の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>LINEによる情報発信システム導入および運用開始&lt;企画振興部&gt;</li> <li>移住・定住応援、子育て支援、産業活性化に係る発信の拡充&lt;各担当部&gt;</li> </ul>		開始済		開始済				

施策の柱	重点取組項目	取組の概要<担当部>	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
情報発信 の強化	オープン データの 拡充	・市保有情報の有効活用と公開データ拡充<企画振興部>	→				
	市民生活 情報の発 信拡充	・インターネットを通じて除雪車等の稼働状況を市民に公開<建設部>	開始済	→			
		・ごみ分別収集品目及び収集日情報のシステムによる自動応答<市民生活部> ・狂犬病等の予防接種会場及び予防接種日のシステムによる自動応答<市民生活部>	開始済	→			
業務効率 化	情報シス テムの統 一・標準 化	・基幹系の標準化対象業務を国が策定する標準仕様に準拠したシステムへ移行<企画振興部> <b>令和7年度末までに国の標準化ガバメントクラウドへ移行</b>	→				
	AI・RPA (業務自 動化) 促 進	・税、収納、福祉業務などに導入済のAI・RPAの対象業務・サービスをさらに拡充<企画振興部>	→				
	福祉事務 の効率化	・生活保護ケースファイルの完全デジタル化による事務効率化<健康福祉部>	→				
		・ケースワーカーへのタブレット端末の配布によるケースワークの効率化<健康福祉部>	→				
	働き方改 革・テレ ワーク推 進	・グループウェアシステムのクラウド移行<企画振興部> ・テレワーク運用ガイドラインの整備、携帯端末へのグループウェアシステム実装<企画振興部>	→	移行済み	→		
	契約事務 の効率化	・電子契約導入の検討(事業者の印紙税削減効果検証)<総務部>	→				
市職員関 係事務の 電子化	・辞令書の電子化、職員入退出管理の電子化、職員証の電子化等の検討<総務部>	→					
安全・安 心対策	セキュリティク ラウドの導 入	・東北6県セキュリティクラウドへの移行<企画振興部>	→	移行済			

施策の柱	重点取組項目	取組の概要<担当部>	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
安全・安心対策	地域のセキュリティ向上	・小規模事業者へのセキュリティ研修<企画振興部>	→				
	防災・危機管理	・位置情報通知サービスによる119番通報者の位置の早期把握<消防本部>	開始済	→			
		・聴覚障害者の方が利用するメール119番、NET119の導入によるサービスの向上<消防本部> ・無人航空機(ドローン)を活用した捜索活動、災害時の情報収集<消防本部>	開始済	→			
人材の育成	人材育成を考慮した施策実施	・若手を主体としたDX検討作業部会における実務提言等を通じた人材育成<総務部>	→	実施済			
	効果的な研修の実施	・J-LISオンライン研修等を活用した職員のリテラシー向上<企画振興部>	→				
地域活性化	デジタルディバイド解消	・公共施設のフリーWi-Fi活用、高齢者向け教室、事業所等へのデジタル活用サポート<企画振興部> ・ <b>「デジタルディバイド解消事業(スマホ相談会)」の実施</b>	一部開始済み	→	令和5年度開始	→	
	学校・教育でのICT利活用	・ICT支援員派遣等による産学官連携事業「由利本荘市モデル」の推進(県立大、産学共同研究センター、市教育委員会、市教育研究所)<教育委員会>	開始済	→			
	地域振興	・電子図書館機能を活用した電子書籍・電子雑誌の貸出しサービスを順次開始<教育委員会> ・歴史文化史跡のデジタル情報提供(元気な地域づくりチャレンジ事業)<教育委員会、企画振興部> ・Web美術館開設事業(高橋宏幸賞、全市の偉人のWebミュージアム構想)<教育委員会> ・文化資源のデータ集積(デジタル化)と活用方法の検討(歴史文化拠点施設整備関連)<教育委員会> ・市コミュニティバスにおけるオンデマンド交通等の実装化に向けた検討<企画振興部>		→	開始済	→	開始済

施策の柱	重点取組項目	取組の概要<担当部>	令和	令和	令和	令和	
			4年度	5年度	6年度	7年度	
地域活性化	医療・福祉でのICT利活用	・ 検診予約へのデジタル活用<健康福祉部>	→				
	スマート農業の促進	・ 由利本荘市スマート農業研究会事業（農業者、ICTベンダー、振興局、JA、市による共同研究及び県立大学秋田県版スマート農業コンソーシアムとの連携）<産業振興部>	開始済	→			
		・ 農業用ドローン導入支援事業<産業振興部>	開始済	→			
		・ 水稲関連機械導入支援（直進田植機導入、収量計測コンバイン導入など）<産業振興部>	開始済	→			
		・ 分曉兆候センサーや監視カメラ導入などによる労働力の削減<産業振興部>	開始済	→			
	スマート林業の推進	・ 航空レーザ計測による森林資源・境界情報のデジタル化<産業振興部> ・ <u>林地台帳整備、クラウド森林施業情報共用システム導入</u>	開始済	→			
産業振興	・ デジタル関連を含む産業集積の強靱化と雇用創出<産業振興部>	開始済	→				
	・ サテライトオフィスを活用したデジタル人材の育成やイノベーション創出<産業振興部>	開始済	→				
観光振興	・ デジタルサイネージによる観光情報発信<観光文化スポーツ部>	開始済	→				
	・ <u>NFT 技術活用事業</u>	開始済	→				

# 書かない窓口導入イメージ

## 導入前(現状)



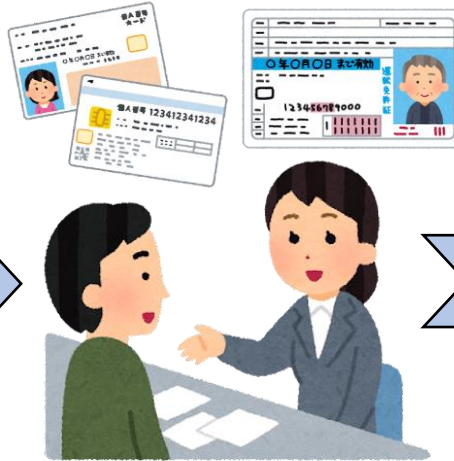
窓口来庁  
(どの申請書を書いたら  
よいかわからない)



申請書記入  
(氏名や住所、必要事項を  
記入しないとイケない)



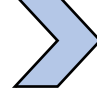
申請書提出  
(申請内容によって  
申請書が違う)



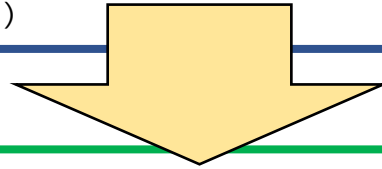
本人確認・聞き取り



届出の受付・証明書の発行



証明書交付・手数料支払



## 導入後(イメージ)

- ・申請書記入不要
- ・マイナンバーカードなどで情報取得し、  
聞き取りにより申請書を作成
- ・申請者は署名のみ

直接窓口で  
ヒアリング



本人確認・聞き取り・署名



届出の受付・証明書の発行



証明書交付・手数料支払

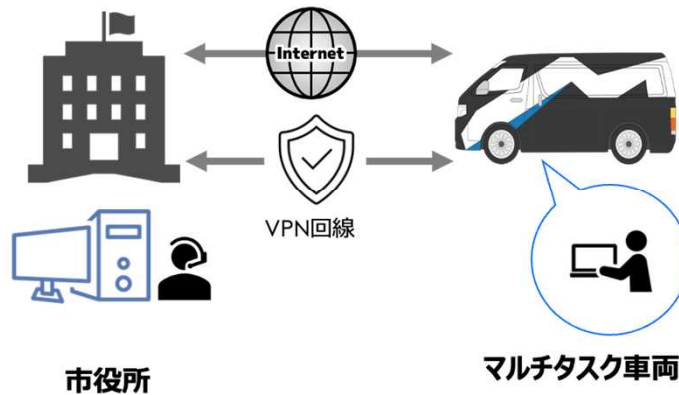
お客様(申請者)が『書かない窓口』の実現

# 移動市役所事業

オンラインによる遠隔相談、証明書発行機能等を搭載したマルチタスク車両を活用し、自宅近辺で行政サービスを受けられる移動型サービス。

移動手段がない住民や、デジタルが苦手な住民に、自宅近くで直接サービスの提供を可能にすることで人口減少に伴う交通や移動に関する課題の解消を目指す。

庁内と車両を接続し、「移動市役所」を実現



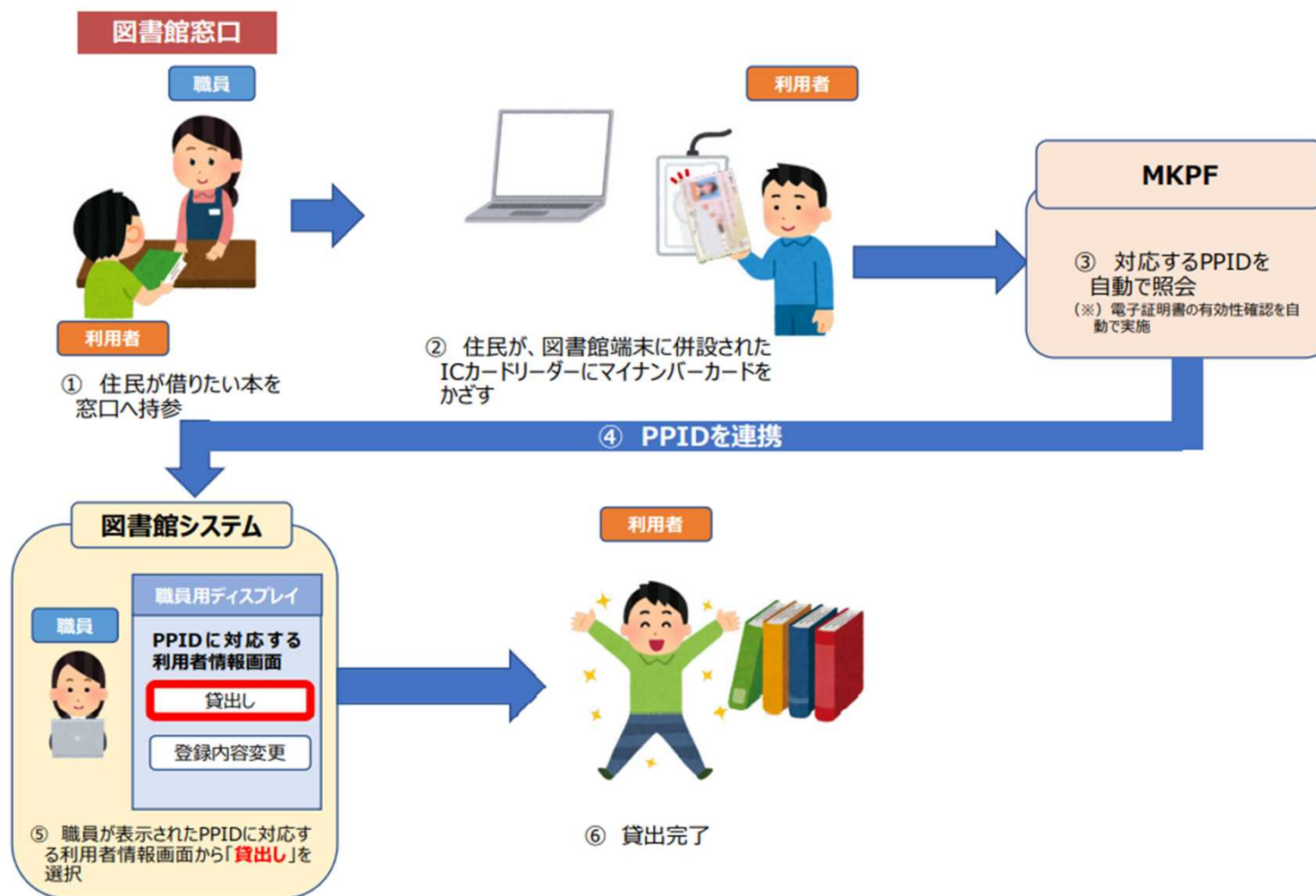
主な行政業務

- マイナンバー申請
- 窓口相談
- 帳票発行



# マイナンバーカード図書館利用事業

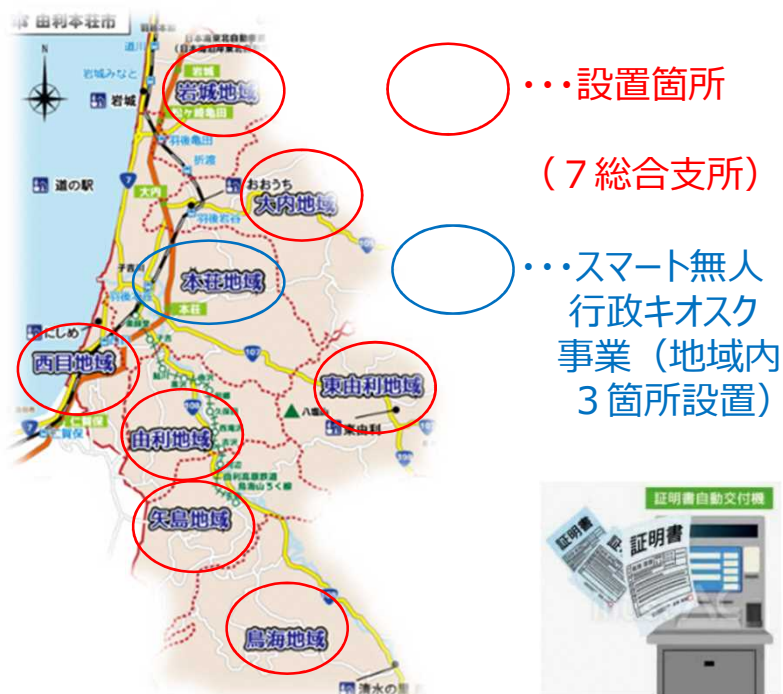
マイナンバーカードの交付率が図書館利用カードの登録率を超えていることから、マイナンバーカードに図書館利用カードの機能を付加し、マイナンバーカードの利便性向上と図書館利用の促進に係る環境を構築する。





# 自動証明書発行機(キオスク端末)拡充事業

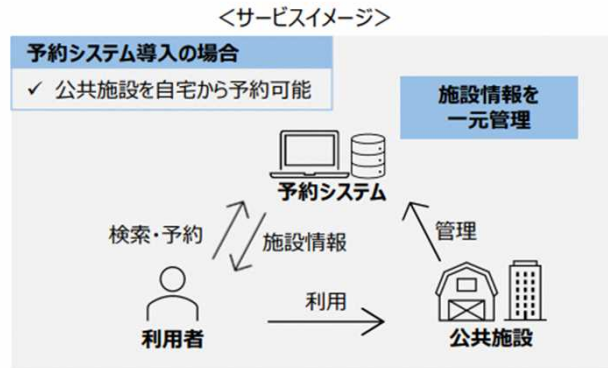
本市にある各総合支所7箇所へ自動証明書発行機を導入する事業。市民へのマイナンバーカード普及が進む中で利活用施策のひとつとして実施し、広大な面積の本市における交通不便地域におけるコンビニ交付事業のみでは足りないエリアをカバーする。



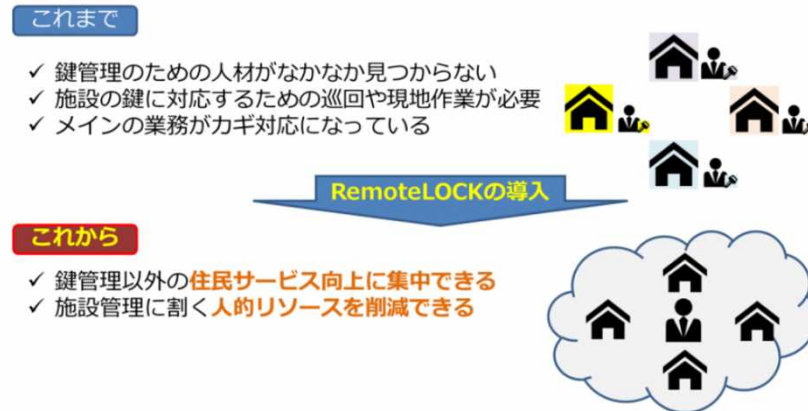
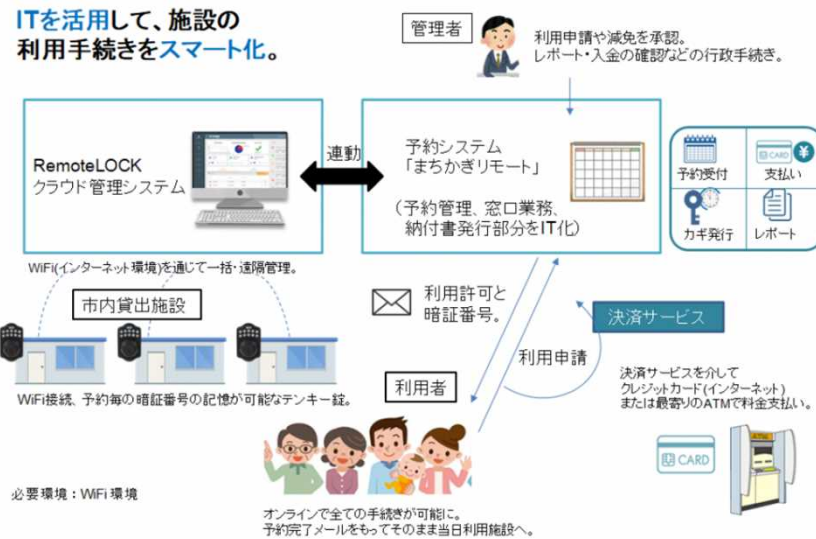
# 公共施設予約システム刷新事業

市民の利便性向上のため、スポーツ施設や会議室、イベントスペースなどの公共施設の予約にオンライン決済に対応したシステムを導入する。

これにより、市民が公共施設を予約しても現地で現金により使用料を支払い、紙で受付用紙に記入する手間が省け、利用者の手続きの省力化につながる。鍵の授受もスマート化する。



主なサービス提供事業者	主なサービス導入自治体
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (株)ウェルソック</li> <li>・ NECソリューションイノベータ(株)</li> <li>・ (株)NTTドコモ</li> <li>・ 京セラコミュニケーションシステム(株)</li> <li>・ 東日本電信電話(株)、ほか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北海道網走市</li> <li>・ 岩手県</li> <li>・ 大阪府阪南市</li> <li>・ 広島県福山市</li> <li>・ 福岡県宗像市、ほか</li> </ul>



# この一年間の主な取り組み

## 新しい市役所窓口

### 窓口キャッシュレス化

すべての窓口で電子マネーやQRコード決済が使用可能に



Q「窓口キャッシュレス決済」の概要について

### 非接触の空中ディスプレイ導入



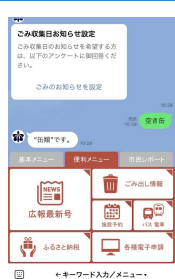
### グループウェアのクラウド移行による内部効率化



由利本荘市

LGWAN から直接 Office 365 を利用可能に。三層分離の課題を解決し、「2040 問題」に備える「由利本荘市モデル」

### LINE公式アカウントによる情報発信の強化



## デジタル化推進計画の策定

由利本荘市 デジタル化推進計画 概略（令和4年度～令和7年度）

<b>市民サービスの向上</b> <ul style="list-style-type: none"><li>市民サービスの向上</li><li>市民サービスの向上</li></ul>	<b>市業務の効率化</b> <ul style="list-style-type: none"><li>市業務の効率化</li><li>市業務の効率化</li></ul>	<b>人材の育成</b> <ul style="list-style-type: none"><li>人材の育成</li><li>人材の育成</li></ul>
<b>安全・安心対策</b> <ul style="list-style-type: none"><li>安全・安心対策</li><li>安全・安心対策</li></ul>	<b>情報発信の強化</b> <ul style="list-style-type: none"><li>情報発信の強化</li><li>情報発信の強化</li></ul>	<b>地域の活性化</b> <ul style="list-style-type: none"><li>地域の活性化</li><li>地域の活性化</li></ul>

## 「市役所デジタルスポット」の設置



## 「スマート申請」サービス開始



## デジタルデバインド解消事業

高齢者のスマホデビューを応援します! 最大2万円を補助

大学生から学ぶ スマホ相談会

IGT支援員派遣・デジタル導入 端末のセキモリモバイルルータ貸 教職員へ

秋田県立大学の学生が、個別に相談のってくれます。操作やアプリ・機能等について、気軽に相談いただけます。

## 移動市役所の実証実験

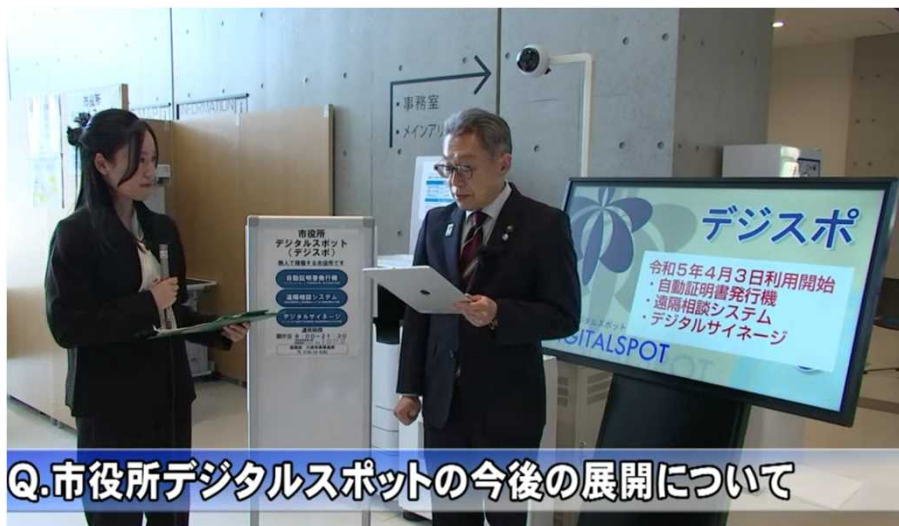


## スマートストアの実証実験



# 無人運用「市役所デジタルスポット」の設置

- 令和5年度4月3日(月)より運用を開始。パッケージで無人で運用するのは全国初。
- 令和4年4月に「スマート無人行政キオスク事業」として採択された「R3デジタル田園都市国家構想推進交付金」を活用。



Q.市役所デジタルスポットの今後の展開について

## 開始20日間での稼働実績

住民票などの証明書の発行:**84件**

遠隔相談実績:**6件**

デジタルサイネージ操作実績:**357件**  
(画面タッチ操作カウント)  
(一人あたり3タッチとすると約120人が操作)

# 窓口キャッシュレス化

【スケジュール】

## ① WAONによる先行実験

- ・ 令和4年1月～6月試行



## ② 窓口でキャッシュレス決済を本格導入

- ・ 令和4年11月から
- ・ 各種クレジットカード、電子マネー、QRコードが使えるように



## ③ オンライン申請・決済システムの導入(スマート申請)

- ・ 令和5年1月16日から開始
- ・ 決済はオンラインでクレジットカードで行い、マイナンバーカードで本人確認の上、住民票等は自宅に郵送される仕組み導入





# いつでもどこでもサービスを受けられるシームレスなまちづくり

「マイナンバーカード活用宣言(令和4年12月)」、「デジタル化推進計画(令和4年6月策定)」をベースに、市民カードとしてのマイナンバーカードを利活用し、住み慣れた街にいつでも住み続けられる、途切れない、きめ細かな、まちづくりをパッケージで推進。



## 自宅にいなから



「スマート申請」自宅でも証明書が取得できる



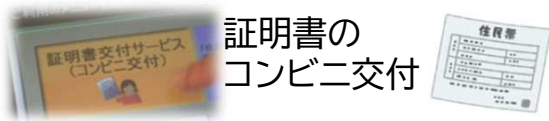
子育て支援アプリ(電子母子手帳)

自治体マイナポイント給付(子育て支援など)



マイナンバーカードで給付金も新たな手続き不要に迅速に振り込み

## 近所で



証明書のコンビニ交付

無人運用の出張所



リモート行政相談窓口(市庁舎まで行かなくとも遠隔で行政相談)



MaaS(移動市役所できめ細かく行政サービスが出向く。住民票などの発行や福祉相談も可能。)

オンデマンド交通システムの検討など

## 公共施設で



公共施設の電子予約、スマートロック



マイナンバーカードで図書館が利用可能



避難所受付など防災危機管理での利活用



無人のスマートストアで働き手不足対策



## 市役所で



「書かない」ワンストップ行政窓口(申請書への記入を省略)



空中ディスプレイで非接触・衛生的

